

第2回杉並第二小学校校舎改築検討懇談会

会 議 名	第2回杉並第二小学校校舎改築検討懇談会
日 時	令和元年5月30日（金）午後4時13分～4時39分
場 所	杉並第二小学校1階 開放会議室
出 席 者	懇談会委員17名
傍 聴 者	0名
次 第	1 施設見学（杉並区立方南小学校） 2 施設見学（杉並区立桃井第二小学校） 3 懇談会（杉並区立桃井第二小学校） ・委員紹介 ・質疑応答、意見交換 ・その他
資 料	資料1 第2回杉並第二小学校校舎改築検討懇談会行程表 資料2 杉並区立杉並第二小学校校舎改築検討懇談会 委員名簿 参考資料1 方南小学校 学校要覧（平成30年度） 参考資料2 方南小学校 施設概要 参考資料3 桃井第二小学校 学校要覧（平成30年度） 参考資料4 桃井第二小学校 新校舎だより NO.2

司会	<p>2校続けての施設見学、どうもお疲れさまでした。本当にわくわくして気持ちが高まったなと思っています。</p> <p>それでは意見交換等に入る前に、新しくいらしていただいた委員の紹介をしたいと思います。</p>
	（委員自己紹介）
司会	<p>本日は基本設計を行う株式会社石本建築事務所の方にオブザーバーとして参加していただいております。</p>
	（石本建築事務所自己紹介）
司会	<p>それでは、今日、校舎改築の記憶の新しい副校長先生にいろいろ見せてもらって説明を受けたところなのですが、全体で学校の現場として改築で苦勞されたことや、かかわってよかったなと思えることなど、短くて構いませんので、委員からお願いいたします。</p>
委員	<p>まず1つなのですが、最初に見ていただいた放課後等居場所づくり、学童クラブということで、結構広い敷地を確保ということなのですが。実は、すぐそ</p>

ばに線路の南側にありました「あんさんぶる荻窪」の中に学童クラブが入っていて、それから、地域に開放できる会議室があったということもあり、そこが税務署と等価交換するという運びになったときに、うちに全部入れてみようという、そういうことになったところです。

もともと見ていただいたように、杉二よりもかなり敷地面積が狭くて、私たちの基本的な願いは、新しくするからには、校舎の敷地面積と校庭の面積は以前よりも広くしたい。快適なものをつくるに当たっては、限られた敷地ではあるのだけれども、少しでもそれを確保したい。基本的にそういうことを頭に置きながら取り組んでいただきました。

そして、何より建築期間の前も含めると、平成26年度ぐらいからいろいろ考えることが始まっておりましたので、子どもたちに夢と期待、希望を与えたいということもあり、地域とか保護者の意見をいろいろ吸い上げながらずっとやってきました。

川のそばということで、既存の校舎は、川に向かってちょっと傾きかけかなということがあったので、基本の基礎の工事や地盤の検査をかなり時間をかけたと思っております。おかげでその辺の心配はないということで、今のがしっかりでき上がったということです。

一番の問題は、校庭に仮設を建ててしまったときに校庭はどうするのだろう、運動はどうするのだろうということです。北側の校舎の屋上が直線70メートルぐらいあって、その屋上も運動に使えるということと、北側の校舎沿いの延長線沿いに荻窪高校がありまして。そこと直接交渉をしまして、何とか校庭を高校生が使っていない時間に開放してもらえないかということで、裏から入って使用できる形という交渉をずっとやってきました。快く受け入れていただき、テニスコートを低学年の運動場ということだったり、朝は校庭を遊ぶ時間に使用させていただく等、協力を得てここまで来ました。

また、運動会はとてもできるような広さではないので、松溪中まで行って、片道15分弱かかるのですけれども、そこに連れて行って運動会をやるということ、今年度もまだそういう状態なのですけれども、そんな苦労がありました。

それからプールなのですが、そこを更地にしないと工事が進まないのがプールはいち早く壊してしまいました。それでとても困って、青梅街道の向こう側に旧若杉小学校跡というのがありまして。本当はその校舎とかがあいていれば、そこに引っ越していくとか考えられたのですが、既に保育園と幼稚園が入っていたということがあるので、屋上のプールは使えるということで、屋上のプールを確保し、歩いて20分ぐらいかかってしまうので、昨年度まではバスでピストン輸送しました。熱中症にならないように近くまで子どもを乗っけて、ちょっと歩いてその屋上のプールを使用すると、子どもたちにはいろいろな変化球で。それでも、この建物を建てるに当たって私たちがつらかったとか、苦勞させられたとか、そういう思いを持たないような感じで努力をいたしました。

おかげで、工事期間中は大きな苦情等は特になくここまで来まして、でき上

	<p>がったら、見ていただいてわかるように、ウッディというか、木の感覚のあれがすごく広がっているの、落ち着いた雰囲気のものに仕上がったかなと思っております。</p> <p>2～4階に教室を8個。私が長年杉並にいる間の感覚だと児童が増えるので、個別支援というのすごく進んでいるので、そのための部屋を確保ということで、1学年4教室当てみたいな感じに構成されております。名前は今そういうふうにはつけていないのですけれども。それから、あと少人数教室とかそういうのもあるので、学年の低学年、中学年、高学年がそんな感じで横並びにきちっとはまるようにという思いでつくりました。</p> <p>今日見ていただいた方南小は、ドアを閉めている教室もありましたが、オープンスペースがすごかったですよね。桃二小の場合は、廊下というもので仕切った向こう側にオープンな部屋というものをつくりました。例えば、3年だったら3年だけで使える。3、4合同で使えるとか、変化をもって使えるような形で、そして、閉鎖的でない条件ということでつくりました。いろいろな形でこれから転用もできるという思いもあったので、そこがよかったかなと思っています。</p> <p>あと細かいところは副校長が回りながらいろいろ説明させていただいたところですが、せっかくだからつくるのであればということで、最後に見た図書室にしても、理科室にしても、今日は見ませんでした、特別支援学校、ひまわり学級という固定級があるのですが、そこにしても、子どもに寄り添った形で、角がないとか、球面というか、カーブをうまく使ったりということで、本当にいて安らげるというか、落ち着ける空間づくりというのを心掛けてやったので、それに子どもたちも結構喜んでいるかなと思っていますが、喜んでいるところは私は今ここにおりませんので、副校長によく感想は響いてくると思います。</p>
司会	<p>委員に質問等々ありますか。よろしいですか。</p> <p>副校長先生は何か補足のようなところはありますか。</p>
副校長	<p>補足というか、先生が設計の段階からいらして、私は実際工事が始まったときから今まで桃二小にいるという形になっていると思います。</p> <p>その期間で苦勞というところでいくと、今委員からもあった運動の場所がないというのは、子どもにとっても大きな部分なのです。一見すると、体育ができないという印象なのですけれども、実は休み時間も遊ぶことができないというのは、子どもたちは体を動かしたいので、そういった意味で、仮設校舎のときには、仮設校舎の前にあったのデッキ通路、今日見ていただいた屋上デッキのようなものが外にありました。そこでデッキ短縄という取組をして、子どもたちがちょっとでも運動できるように。体育館、デッキ短縄、屋上という3カ所で学年で回して運動をする。あとは、高校と中学校を使って、少しでも運動の場の機会を確保をするというのに取り組んでました。</p> <p>不平不満は出てくるかと思っていたのですけれども、そこまで大きな声にはならなかったのはよかったと思っています。ただ、今度杉二小さんは近くに大</p>

	<p>きな公園もありますので、正直うらやましいと思っているところが実際のところでは。</p> <p>そのほかに工事中、実は困ったのが、今日、バルコニーにときに植物を育てるという話をしたかと思いますが、工事中植物を育てておく場所もあまりなくなるというのは、校舎改築を経験して実感したところです。学級園もなければ、プランターを使おうと思ってもどこに置いていいかというのも悩んだり、工事中なので日当たりのことを考えてしまう。今本校ではバケツ稲を5年生がやったりすると、そういうところが細かいところでは困ったことかなと。小さいことですが、学校として困ったことっていうのはそういうことがあると思います。</p> <p>新校舎に入ってきて、子どもたちはうれしい表情をしています。待ったという思いの子たちもいれば、新しい校舎になっているから来た子たちもいるのですけれども、桃二小の改築をするときのキーワードの1つに「荻窪地域のランドマーク」という言葉があったのですけれども、まさにそういう位置づけの建物として今子どもたちも捉えていますし、地域の方々にもそう思っただけのように、できるだけ多く、ここに足を運んでいただく取組を進めているという形です。</p> <p>何より地域の方たちの前向きな後押しがあったからこそうまくいく部分もあったし、先ほど校長からもありましたが、地域の方々がわかってくださることで、子どもたちもそこで一緒になって校舎改築を楽しみに待っていたというのもあると思うので、ぜひ、そういう校舎改築が進んでいくと学校としてもありがたいと思っています。</p>
司会	<p>何か副校長に質問等ありますか。</p> <p>それでは、それぞれのご意見をという時間なのですが、かなりもう時間が押してしまっておりまして、各自のご意見は、この後、事務局に直接届けていただくという形にさせていただきたいのですが、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは最後に委員のほうから、専門的な立場から両校の建築的な特色ですとか、杉二小の改築にこんなことが生かせそうだなという視点を皆さんにお話ししていただければと思います。よろしくお願いいたします。</p>
副司会	<p>本日はどうもお疲れさまでした。あと、副校長をはじめ、ご案内、本当にありがとうございました。</p> <p>それで、もう多分、皆さん出席者の方が体験しておられた小学校とは本当に雰囲気も、私も含めて全然違いますし、私の子どもが通っていた小学校とも全然違って、すごく印象的だったのは、まず共用部が廊下ですとか、階段ですとか、一つ一つの昇降口とか、非常に十分なスペースをとっているなど感じました。</p> <p>それと、先ほどお話がありましたけれども、オープンスペースだったり、オープンルームだったり、教室とくっついたところのいろいろなスペースを、各学校で非常に工夫して考えているのだなと思いました。方南小学校が平成20年</p>

	<p>で、こちらの桃二小が平成 31 年ということで、ちょうど 10 年ということで、その間に今のようなオープンスペースなのか、オープンルームなのかといったいろいろな選択肢も広がってきているので、まさに杉二小の先生方も含めて、多分一番いい形で学級の運営ができる形を考える選択肢がいろいろ今広がっているのではないかと思います。</p> <p>あと、すごく大事だったのは、サイン計画といいますか、例えば、ここが階段だよとか、ここがトイレだよとかいうのが今は非常にわかりやすくなっているなどというのがあって。多分それは建築の中でもそこはしっかり考えられているのではないかなと思いました。</p> <p>あとは色彩計画もそうですが、外から見たときに非常にアクセントを上手に色を使ったりも含めて、そういうところにもすごく景観的に配慮をしているのだなと思いました。</p> <p>あと、大きな課題としては、仮設の間の特に子どものアクティビティ、屋外での活動をどのようにして確保していくかというか、またそれも含めて、植物の管理も含めて、仮設の間ということの子どもたちへの教育もすごく考える必要があるなどというのが、まさに先ほどのお話を含めて非常に感じた次第です。</p> <p>杉二の場合には東側に公園がありますけれども、それを授業の中で例えばどういうふうに生かせるのかとかを含めて、これは実は逆に早い時期から、いろいろそのことに関しても手を打つ必要があるかもしれないですね。管理区分の問題もありますので、多分そういったことがすごく大事になってくるのかなと思いました。</p> <p>先ほどのお話ですと、荻窪高校の校長さんと直にいろいろ折衝して使わせていただいているというお話もありましたけれども、そういう形で、管理の組織が違くと非常にそこをつなぐというのには思ったよりも時間がかかるのではないかという気がしたので、多分そういうところも考えていく必要はあるかなと思いました。</p> <p>最後に 1 点。施設の複合といいますか、こちらでいくと桃二の学童クラブですとか、そういった施設を複合して、大変すごく子どもたちが活況あふれて使っているというのが非常に伝わってきました。</p> <p>一方で、あとは管理区分の問題があります。学校が終わった後にそのところのセキュリティゾーンですとか、子どもたちの出入りをどうするかとか。非常に複合化は大事なのですが、そのときの管理をいかにスムーズに行うことができるかといったところも、ポイントになってくるのではないかと思います。</p> <p>今後は、多分細かいところも詰めていくことは必要だと思うのですが、いずれにしてもすごく参考になったといいますか、新しい、木の使い方とかも含めて実際に見るとイメージが非常に湧いたのではないかと思いますので、また次回以降の議論に生かさせてもらえればと思っております。</p>
司会	ありがとうございました。

	<p>それでは、この後は事務局からのご連絡ということでよろしいでしょうか。</p>
	<p>(連絡事項)</p>
司会	<p>それでは最後に、学校整備課長よりお願いします。</p>
学校整備課長	<p>皆さん、方南小学校並びに桃井第二小学校の視察を大変お疲れさまでございました。本日、長い時間かけて方南小、また桃二小を見ていただきました。この中でいろいろな感想だとか、それぞれ委員の皆様、思いをお持ちになったと思います。その考えをそれぞれ意見として直接こちらに寄せていただいてもいいですし、3回目、4回目の中で表明していただいたりということでも良いです。次回からは設計事務所の方にも一緒に聞いていただいて、その中で出た意見などを踏まえて具体的な設計に生かして行って、皆さんと、そして、また設計事務所で新しい杉二小はどういう形が一番子どもたちにとっていいのか。そこをやっていきたいと思いでこの懇談会がありますので、ぜひご協力をいただき、忌憚のないご意見をいただきたいと思えます。ただし、全部かなうかどうかはまた別な次元の問題なのであれですけれども、素晴らしい学校にしていきたいと思えますので、ぜひ、皆様よろしくお願い申し上げます。</p> <p>本日は大変ありがとうございました。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではこれで閉会といたします。どうもお疲れさまでした。</p>